

2024年度 医療安全管理者養成研修 集合研修「演習」概要

1. 演習(安全文化の醸成)の目的

- 1) 医療機関内において、医療事故事例やヒヤリ・ハット事例の報告と共有を効果的にするための体制の整備
- 2) 医療事故の発生予防や再発防止を効果的にする体制の確立
- 3) 発生予防や再発防止を目的にするため、医療事故やヒヤリ・ハットの報告者を非難しない組織文化の醸成

2. 対象:医療安全管理者の任にある者または1年以内に医療安全管理者になる予定の者で日本看護協会
オンデマンド35時間を終了した方 49名

3. 集合演習日時・場所

日時:2024年12月19日(木)9:30~15:30 *受付開始は、8時45分~

場所:ながさき看護センター4階大会議室 (諫早市永昌町23-6 / TEL0957-49-8057)

4. 講師:福島 明子氏(日本赤十字社長崎原爆病院 副看護部長・医療安全管理者)

演習支援者:柏木美佐子氏(長崎労災病院 看護部長・医療安全管理者)

5. タイムスケジュール

時間	時間	形態	内容	講師 演習支援者
9:20~			オリエンテーション	
9:30~10:30	60分	講義	安全文化の醸成 1. 安全文化と4つの下位文化 2. 安全文化の醸成に向けた活動	福島明子
10:30~10:40	10分	休憩		
10:40~10:55	15分	講義	演習導入	福島明子
10:55~12:25	90分	演習	グループワーク ・状況設定をもとに医療安全の体制整備や組織文化の醸成の方法を検討する ・受講者は医療安全管理者という設定とし、講義の知識・技術を統合して、解決方法や自身の行動を考える	福島明子 柏木美佐子
12:25~13:10	45分	昼食・休憩		
13:10~14:00	50分	演習	全体発表、質疑応答 ・医療安全管理者として安全文化の醸成のための行動のポイントを学ぶ	福島明子 柏木美佐子
14:00~14:25	25分	講義	まとめ	福島明子
14:25~14:30	5分	休憩		
14:30~15:30	60分	講義	患者、家族の医療への参加 1. 患者、家族の医療への参加方法 2. 遺族の立場で考える医療安全	福島明子
15:30~			終了あいさつ	

* 研修修了証は、受講者個人でダウンロード、アンケートは日本看護協会より送信された案内メールで回答にご協力ください。